

11月定例教育委員会会議録

1、開会年月日 平成30年11月16日（金）

2、閉会年月日 平成30年11月16日（金）

3、出席委員氏名

田中 久善 西畑 敦司 名倉 幸子

西田 伊作

4、委員及び傍聴人を除くほか議場に出席した者の氏名

教 育 長 森 継 隆

事 務 局 長 仲 谷 俊 充

事 務 局 次 長 木 村 昌 訓

教 育 総 務 課 長 西 岡 昭 人

ま な び 推 進 課 長 高 山 仁

ま な び 推 進 課 付 課 長 山 村 結 紀 子

文 化 財 課 長 赤 埴 陽 一

教 育 総 合 セ ン タ ー 人 権 文 化 係 長 中 尾 俊 夫

図 書 館 長 森 田 三 喜 子

市 民 協 働 推 進 課 長 石 原 康 司

教 育 総 務 課 庶 務 係 長 土 田 裕 彦

5、会議に付した議案の件名

日程第1 教育長報告

日程第2 議題 第18号 天理市教育委員会の権限に属
する事務の管理及び執行の状況に関する
点検・評価（案）について

議題 第19号 平成30年度一般会計歳入・
歳出補正予算見積もりについて（案）

日程第3 報告 なし

6、会議の経過

開会 午後 3時30分

閉会 午後 3時46分

1 教育長

皆さん、こんにちは。

ただいまから11月定例教育委員会を開会いたします。

本日の署名委員は、西畑委員と名倉委員をお願いいたします。

それでは日程第1、私からの報告です。

10月16日に朝和小学校の行事で、ふるさと運動実行委員会に協力いただいて行われる、古代米の稲刈り体験に行きました。最近の子どもはあまり、稲刈りの経験はないようで、例えば、のこぎり鎌の使い方にしても、のこぎり鎌なのにのこぎりのように切らず、普通の鎌のように扱っていたので、使い方を教えました。昔と比べて大分様変わりしていると思いました。

10月25日、26日は近畿都市教育長協議会に行き、和歌山県岩出市、兵庫県三田市、滋賀県草津市の取り組みについてお話を聞きました。3市とも放課後の勉強の取組をされているということと、草津市はICT教育が進んでいるということですね。三田市も、人口が増えているところと減っているところがあるので、いろいろな工夫をしておられました。

10月30日、31日と英語の授業で、30日は南中、31日は福住小学校に行きました。11月1日は前栽小学校の英語の授業ということで、小学生のほうは、おそらく英文は読めないとは思いますが、音を聞き取ってしっかりと会話をしていました。福住小学校は文房具を買いに行く、前栽小学校はオリンピックのチケットを購入するという授業をしていて、子どもたちは元気よく授業を受けていました。

そして、11月9日は皆さんが参加していただいた小学校音楽会で、

心一つにしていいハーモニーを聞かせてくれたと思います。

11月10日は青少年を育てる市民の集いへ行きました。私の主張ということで5中学から5人の生徒が、いい発表をしてくれました。

以上、私の報告ですが、何かご質問はございますか。よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

では日程第2、議題に移ります。

議題第18号、天理市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価(案)ですが、皆さんには事前に9月の教育委員会協議会で審議していただいております。教育委員、皆様からのご指摘を踏まえて加筆・修正した箇所について、各課から説明させていただきます。順にお願いいたします。

1 まなび推進課付課長

まなび推進課から説明いたします。4ページをご覧ください。魅力ある学校推進事業、学校・地域パートナーシップ事業についてですが、学校・地域パートナーシップ事業の活動内容といたしまして、④のところに「放課後学習塾「町力塾」」を追加し、「学校行事支援・協働事業・放課後学習塾「町力塾」」と表記しました。

続きまして5ページです。子ども会育成活性化事業の中段、「3. 成果と評価」のところですが、子ども会の会員数が減っているという説明の中で、割合を入れたほうがよりわかりやすいということで、小学校の在籍児童に対する割合を入れました。「平成15年度は単位子ども会数134団体、会員数5,519人、内小学生は3,342人で市内小学在籍児童数の90.6%であったが、平成29年度は単位

子ども会数37団体、会員数1,209人、内小学生は687人で市内小学生在籍児童数の24.7%に減少している」という表記に変更しました。

続きまして6ページをご覧ください。ふるさと体験事業についてですが、「2. 活動結果」の中で「ちびっこ新年もちつき大会、1月21日、参加者59名」を遺漏していましたので、追記しました。

続きまして7ページをご覧ください。成人式事業ですが、「2. 活動結果」の次、「成人記念式」の表記に誤記がございましたので訂正しました。

まなび推進課からは以上です。

1 教育長

ありがとうございました。

それでは教育総合センター、お願いします。

1 教育総合センター人権文化係長

続きまして、教育総合センターからです。

追加・修正箇所ですが、8ページをご覧ください。青少年健全育成事業の「1. 活動概要」の(8)で、「県青少年補導センター連絡協議会」が、これまでも実施されていたものですが、抜け落ちていましたので記載しました。それに伴いまして、9ページの(8)のところにその内容として「連絡協議会の開催、県等開催行事への参加、近畿地区青少年連絡補導センター連絡協議会近畿大会、総会、研修大会等」を記載しました。

以上です。

1 教育長

以上、追加・訂正について説明がありましたが、何かご質問はございますか。よろしいですか。

(「はい」の声あり)

ないようですので、議題第18号、天理市教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価(案)を承認することといたします。

なお、この後、事務局で印刷・製本を行い、12月議会終了後に市会議員各位に配付し、ホームページにも掲載いたします。ご了承ください。

続いて議題第19号、平成30年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もり(案)について説明を求めます。

1 教育総務課長

議題第19号、平成30年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もり(案)、教育総務課分を説明いたします。10ページをご覧ください。本年9月4日に発生した台風21号の影響で、西中学校の屋上防水シートの一部、約180㎡が破損しました。現在は応急処置として水性防水材料を塗布していますが、1年程度の耐水機能でありますので、早急に防水シート工事を行う必要があるため、今般12月の補正予算として計上します。

なお、本工事は建物損害共済、及び公立学校施設災害復旧費に申請しておりますが、国の現地査定が2月になりまして、その後に内示がありますので、歳入は国庫支出金の確定後、3月補正予算として計上します。12月議会で承認いただけたら、年明け1月に着工、3月に完成を予定しています。

以上でございます。

1 教育長

続いて文化財課、お願いします。

1 文化財課長

では、文化財課から平成30年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もり（案）について報告します。

歳入の部分ですが今回、県の補助金である史跡等整備活用補助金が採択されたことにより補正をいたします。

2つございまして、①ヒエ塚古墳発掘調査事業、県の補助率が5%となっています。総額359万7,000円に対して、パーセンテージ0.05を掛けて、17万9,000円が補助と採択された数字です。②として、今回、市が買い上げいたしました史跡西乗鞍古墳史跡等買い上げ事業、県補助率5.33%となっています。3,511万2,000円に対して0.0533を掛けて、187万1,000円が補助と採択された数字です。

以上、①、②を合計いたしまして205万円に当初予算額234万1,000円を足し、合計予算額としては439万1,000円になります。

以上です。

1 教育長

ありがとうございました。

今、説明がございましたが、何かご質問はございますか。

1 西畑委員

文化財課のほうで2つ教えてください。

1 つはこのヒエ塚古墳発掘調整事業、それから史跡西乗鞍古墳の史跡等買い上げ事業は、もともと支出としては当初予算に含まれているものですか。

1 文化財課長

はい、もともと支出して当初予算に含まれています。

当初予算としては、まず国から埋蔵文化財調査事業補助金が、補助率 50% が計上されています。さらに県の補助金助成が 25%、合計 75% が計上されています。75% プラス今回の県補助 5%、合計 80% が補助金として計上した金額となります。今回補正の 5% の補助金については、県の補助金の種別が違いまして、今回の史跡等整備活用補助金については、30 年度に入ってから新たに補助申請の受付があったもので、今回申請し採択されたものです。

1 西畑委員

それに関してもう一点ですが、この当初予算額 234 万 1,000 円は、当初予算の科目名で言うと何に当たるところですか。これ、県から補助金ということですが、県支出金の予算は 199 万 7,000 円しかないのです、この 234 万 1,000 円は、もとの予算の科目で言うとどの科目に当たりますか。

1 文化財課長

それは歳入のほうでよろしいですか。

1 西畑委員

歳入のほうです。

1 文化財課長

歳入予算科目は、14.2.5.4 です。社会教育費補助金、これ

が国のほうでございまして、もう一つ、県のほうが予算科目 15. 2. 7. 2. 15、これも社会教育費補助金という内訳になっています。

1 西畑委員

それぞれが 399 万 4, 000 円と 199 万 7, 000 円ですか。

1 文化財課長

はい、そうです。

1 西畑委員

そうするとこの 234 万 1, 000 円はどちらの数字でもないように見えますが、この 234 万 1, 000 円の根拠は何ですか。

1 文化財課長

こちらにつきましては、予算書の中においては、今回のヒエ塚古墳の分だけではなく、一般的な市内の遺跡の分も含めた発掘調査事業費がございまして、その内訳補助としてヒエ塚古墳の分が今のこの金額に当たる部分です。ですから、予算書の中ではこの金額が記載されているわけではなく、今回はその内訳として挙げています。

1 西畑委員

以前いただいている一般会計歳入・歳出予算見積もりについてという書類の中では、予算科目の中で使用料、手数料は微々たるものですが、国庫支出金と県支出金と諸収入と、3つに分かれております。これの中にそれぞれ該当するものが分散されているという理解でよろしいですか。

1 文化財課長

それぞれに包含されているということです。

1 西畑委員

ばらばらに入っているということですよね。

1 文化財課長

そうです。

1 西畑委員

それらを集めて出したのが、この234万1,000円ということ
ですね。

1 文化財課長

はい、そうです。

1 西畑委員

わかりました。ありがとうございます。

1 教育長

ほか、何かありますか。名倉委員。

1 名倉委員

10ページの台風の被害による防水工事ですが、この建物自体は火
災保険等に入っていますか。

1 教育総務課長

先ほど説明いたしました建物損害共済、これが保険に当たりまして、
補助率が約2分の1です。そして公立学校施設災害復旧費、これが補
助率3分の2です。ただ国庫支出金はまだ現地査定が終わっておらず、
内示も出ていませんので、これが認められる場合、事業費404万円
のうち保険で約半分の202万円、国庫負担金が3分の2で134万
6,000円になりますので、一般財源としては67万4,000円
になります。

1 名倉委員

金額がわかり次第、また計上をするということですか。

1 教育総務課長

3月の補正で計上いたします。

1 名倉委員

わかりました。ありがとうございます。

1 教育長

よろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

では質問がないようですので、議題第19号、平成30年度一般会計歳入・歳出補正予算見積もり(案)を承認することといたします。

日程第3の報告は、本日はございません。

これをもちまして、本日の定例教育委員会を閉会いたします。ありがとうございました。

閉会 午後 3時46分